

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2026-027
4月30日～5月22日

「半導体×グローバル」 在福岡米国領事館 政治経済担当領事による 講演会を開催しました

4月20日（月）、在福岡米国領事館 政治経済担当領事 Rob Force 氏による講演会『Japan's Semiconductor Renaissance: From Silicon Island to the Edge of Innovation（日本の半導体ルネサンス：シリコンアイランドからイノベーションの最前線へ）』を開催しました。会場となった天神ソリアパークサイドビル内の福岡アメリカンセンターに学生・教職員 25 名が赴き、講演を聴講しました。

冒頭、在福岡米国領事館首席領事 Virsa Y. Perkins 氏による歓迎スピーチでは、本学との継続的なパートナーシップや、Global Challenge Program（GCP）を通じた学生交流の意義について触れられ、GCP で培われたレジリエンスや適応力こそが半導体業界において重要になると強調して述べられました。

メイン・スピーカーである政治経済担当領事 Rob Force 氏の講演では、世界を圧倒していた日本の半導体産業が衰退した経緯や、現在大規模な復活戦略が進行している状況の説明に続き、環境・エネルギー・人材不足といった半導体業界が抱える課題にも触れながら、日米大学間連携やリスキング、スタートアップ支援など日米双方による人材育成の取り組みについて紹介いただきました。グローバルな視点に立って成長と発展のビジョンを共有しつつ、日本の産業ルネサンスを担う主体として、学生一人ひとりの挑戦と行動を促す大変有意義な内容でした。

講演後の質疑応答では、複数の学生から半導体や AI、英語教育などに関して質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。世界のテクノロジーの未来を担う一員として、新たな学びを得た学生達の今後の飛躍が期待されます。
(国際連携室/総合研究機構)



在福岡米国領事館
政治経済担当領事 Rob Force 氏



会場の様子



在福岡米国領事館首席領事 Virsa Y. Perkins 氏



質疑応答の様子